

ありおか通信



令和6年2月19日

校長 森本 一登

令和5年度児童・保護者アンケート結果

今年度も昨年度に引き続き、保護者アンケートについては、オンラインでの調査をさせていただきました。ご協力いただき、ありがとうございました。今後もオンラインを活用していきますのでよろしくお願いいたします。

遅くなりましたが、集計ができましたので結果をお知らせいたします。

※単位はパーセントです。

※四捨五入によりパーセントを算出しているため、回答をしていただいても数値に反映されていない場合（例えば、回答があっても四捨五入の結果、数値が「0」になっているなど）があります。また、合計が100%になっていない場合もあります。（右端に★をつけている項目です）

<児童集計>

A：よくあてはまる B：ややあてはまる
C：あまりあてはまらない D：まったくあてはまらない

	質問内容	A	B	C	D	
1	授業は、わかりやすく楽しい	40	49	9	1	★
2	悩みや不安があるときは、先生は相談にのってくれると思う。	63	30	6	1	
3	学校で、給食・そうじの当番活動・学級の係活動・委員会活動などの仕事をがんばっている。	63	34	1	1	★
4	学校は気持ちよく生活できるようなしせつになっている。	49	43	8	0	
5	学校で、火事や地震・ふしんしゃから身を守る方法を学習しているので、いざという時、あわてずに身を守るための行動ができると思う。	45	47	6	2	
6	先生は、教え方にいろいろと工夫をしている。	61	34	3	1	★
7	学校へ行くのが楽しい。	48	35	13	4	
8	学校行事・学年行事は楽しい。	76	20	3	1	
9	学校で、自分を大切にすることや他の人への思いやり、社会のルールなどについて学習している。	56	42	2	0	
10	学校図書館は、本がそろっており、利用しやすい。	50	38	11	1	
11	家庭での学習を、平日90分以上している。（読書等も含む。）	34	34	23	8	★
12	家で何かを手伝っている。	31	40	21	8	

学校生活において、概ね肯定的な評価が多いと感じました。しかし1番目の項目のCD評価が10%ということで、子どもたちの興味・関心を引く授業の構築の必要性を感じました。しかし、6番目の項目で肯定的評価が多かったことは、教員の授業改善への取り組みが、子どもたちの評価につながったと感じました。また、3番目と8番目の項目で、AB評価が高いことは、自己肯定感の育成に寄与するところであり、今後も委員活動や行事に力を入れていきます。一方で、7番目の評価については、AB評価は、昨年度より+1ポイント増加しているものの、CD評価はまだ高い数値を示しています。いままでの教育活動をふり振り返り、子どもたちが安全・安心して過ごせる学校づくりに今後努めます。また、新型コロナウイルスが5類に移行したことをうけ、子どもたちのニーズにあわせた教育活動も積極的に行ってまいります。

<保護者集計>

A：よくあてはまる B：ややあてはまる
C：あまりあてはまらない D：まったくあてはまらない

	質問内容	A	B	C	D	
1	学校はわかりやすい授業に努めていると思う。	55	43	1	0	★
2	学校では、適切に生活指導をしていると思う。	52	44	3	1	
3	学校では、当番活動や係活動・委員会活動等を通して、働くことの大切さを指導していると思う。	64	34	2	0	
4	学校は、学習・生活の場として、子どもが活動しやすい環境（施設・設備）になっている。	54	43	3	0	
5	学校では、子どもの安全に関する適切な指導が行われていると思う。	55	39	5	1	
6	学校は、基礎的な学力（読み・書き・計算等）をつけるように努めていると思う。	66	30	3	1	
7	学校に、子どものことについて相談できる。	45	45	8	2	
8	学校では、健康管理について、保健だより等で保護者に伝えている。	72	26	2	0	
9	学校では、学校の情報（様子）を学校・学年だより等を通じて保護者に伝えている。	62	33	3	1	★
10	学校は、保護者の願いに答えようと努めている。	46	46	7	1	
11	お子さんは、楽しく学校に行っている。	64	27	7	1	★
12	お子さんは学校行事・学年行事に積極的に参加している。	74	23	3	0	
13	お子さんは、家庭において平日低学年30分、中学年60分、高学年90分以上学習している。（読書等も含む）	33	40	21	5	★
14	お子さんは、何か家の仕事を手伝っている。	31	43	23	3	

こちら全項目を通じて概ね肯定的な評価をいただきました。しかし、7番目のCD評価が10%、11番目のCD評価が8%をはじめ、CD評価に着目し、今後学校で取り組むべき事を考えて、次年度につなげてまいります。13・14番目の項目については、子どもたちに学校から声かけを行って行きますが、ご家庭におかれましてもお声かけいただければ幸いです。

令和5年度は、行事等もコロナ前に戻り、子どもたちの活躍する場面が多くありました。2月10日(土)のオープンスクールをはじめ、今後保護者・地域のみなさまに、子どもたちの様子をみていただける行事を提供してまいります。

一方で、次の点については課題があるとのことご意見をいただきました。（一部抜粋）

- 学校の様子を知らせる工夫や相談のあり方について
（参観や懇談、学級・学年だよりのあり方など）
- ペーパーレス化の推進について
- GoogleClassroomの積極的な活用について
- 登下校時の安全対策（交通安全・不審者対応）について
- あいさつの大切さについて
- 土曜学習、校庭開放などについて

貴重なご意見ありがとうございました。今後の学校運営については、これらのご意見をふまえながら計画していきたいと考えております。また、保護者のみなさまからのご意見は、職員会議で共有し今後検討してまいります。

今後も、ご家庭と協力しながら学校運営を推進するとともに、より一層学校からの情報発信に努力していきたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

